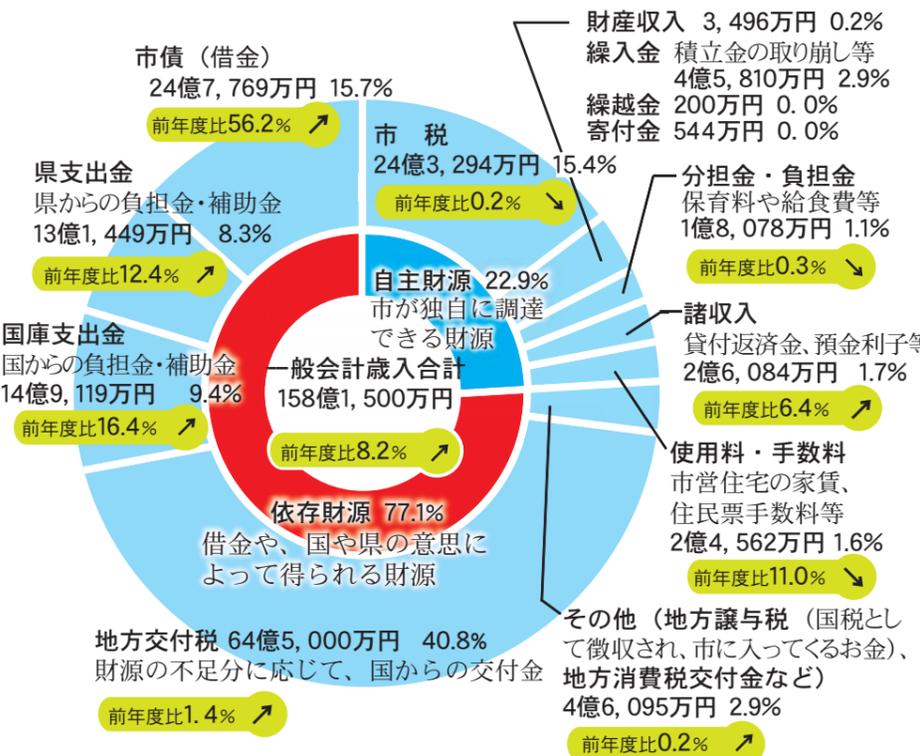
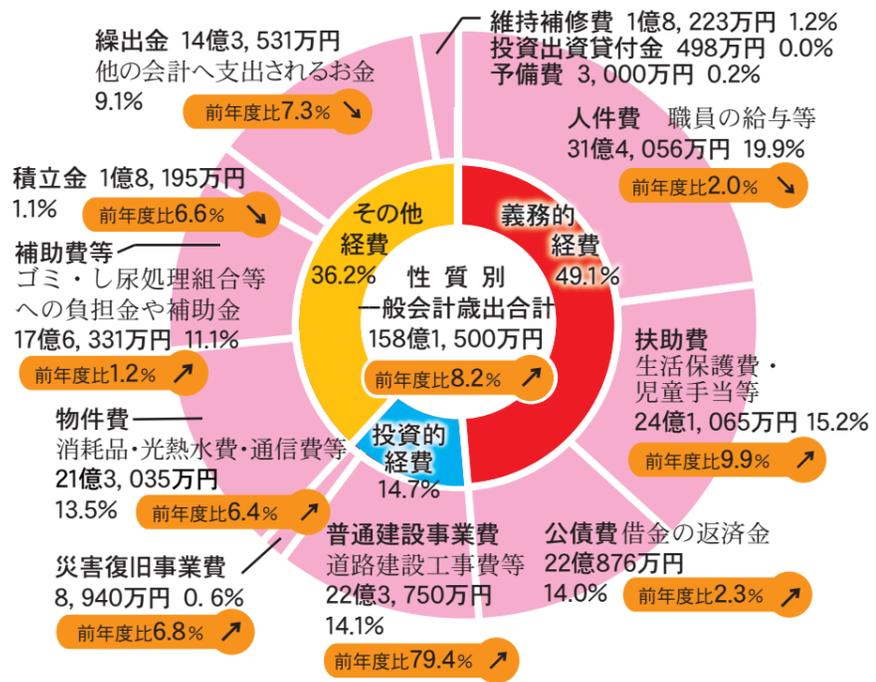


一般会計



歳入 市税は、景気回復が見込まれるものの、法人税では事業所の廃止や統合等による減収が見込まれ、前年度比576万円、0.2%減となっています。地方交付税は合併特例債の償還費の増加により、前年度比9,000万円、1.4%増を見込みますが、財源不足が生じるため、財政調整基金の取り崩しを計上しています。

歳出 目的別に見ると、総務費は新規事業である光ケーブル設置負担金事業により、15.9%増となりました。消防費は消防庁舎建設工事や用地造成工事などを計上していますが、消防庁舎用地取得関連費や岡ノ内分団屯所建築事業が減額となったことから前年度比14.3%減となりました。教育費は土佐山田武道館建設事業が減額となったものの、学校給食センター建設事業が大幅に増加したことにより前年度比47.1%増となりました。



議会費 1億7,444万円 1.1% 前年度比0.9% ↑	民生費 47億3,088万円 29.7% 前年度比3.9% ↑	農林水産業費 7億7,553万円 4.9% 前年度比1.8% ↑	土木費 9億90万円 5.7% 前年度比3.8% ↑	教育費 22億6,704万円 14.3% 前年度比47.1% ↑	公債費 22億876万円 14.0% 前年度比2.3% ↑
総務費 23億6,355万円 14.9% 前年度比15.9% ↑	衛生費 12億1,409万円 7.7% 前年度比5.1% ↓	商工費 1億5,837万円 1.0% 前年度比6.4% ↑	消防費 6億1,697万円 3.9% 前年度比14.3% ↓	災害復旧費 8,940万円 0.6% 前年度比6.8% ↑	その他 3億4,287万円 2.2% 前年度比7.0% ↑

◆特集 平成25年度当初予算

平成25年度 当初予算 総額純計 236億837万円

前年度当初予算総額純計223億4,460万円

3月定例議会で平成25年度の予算が決定されました。市の会計は、一般会計・特別会計・公営企業会計の3つの会計に分けています。これらを合わせた予算総額から各会計重複額を差し引いた純計は236億837万円、前年度と比べ12億6,377万円(5.7%)の増となっています。

一般会計

収益のない事業(福祉・教育・道路整備など基礎的な行政サービス)を行う会計で、主に市税でまかなわれます。香美市では地方交付税等の依存財源が大部分を占めています。

特別会計

国保税など特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を明確にした会計です。(表中の△は前年度比マイナス)

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	38億7,422万円	△3.7%
後期高齢者医療特別会計	4億4,081万円	△1.0%
介護保険特別会計(保険事業勘定)	30億9,411万円	3.1%
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	1,902万円	7.7%
簡易水道事業特別会計	5億4,148万円	8.5%
公共下水道事業特別会計	5億8,813万円	△1.1%
特定環境保全公共下水道事業特別会計	2億9,943万円	△3.2%
農業集落排水事業特別会計	2,819万円	△0.1%

公営企業会計

民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。
 水道事業 3億8,879万円(対前年度比 2.9%減)
 工業水道事業 3,152万円(対前年度比 19.7%増)

各会計重複額 15億1,233万円

平成25年度 香美市予算

一般会計 158億1,500万円

特別会計 88億8,539万円

公営企業会計 4億2,031万円

主な事業

- 新規事業**
 - 光ケーブル設置負担金事業 3億円
 - 防災情報伝達システム基本構想策定事業 150万円
 - JTE(日本人英語指導補助員)配置事業 409万円
 - ふれあい交流センター耐震補強設計事業 323万円
- 継続事業**
 - 住宅リフォーム補助金 1,000万円
 - 住宅用太陽光発電システム設置費補助金 240万円
 - 鳥獣被害対策事業 5,820万円
 - 災害備蓄食糧購入事業 945万円
 - 香北支所庁舎建設事業 969万円
 - 消防庁舎建設事業 9,565万円
 - 学校給食センター建設事業 10億1,321万円
 - 宝町体育館建設事業 9,880万円



▲一般会計と特別会計の予算書。合わせるとなんと455ページ。